

《Japan Tariff Association》

関税メーブルプレス

(No.253) 2013.2.21 発行元：日本関税協会 長崎支部
:095-825-0557 Fax:095-825-1748 <http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

第37回合同飼料分科会 盛会裏に終了

2月19日(火) 宮崎県都城市において「第37回合同飼料分科会」が開催されました。昭和51年にスタートし、今年37回目を迎える分科会には、29社45名の会員に加え、長崎税関から松岡文博 監視部長、伊東元一 鹿児島税関支署長をはじめ幹部の方々にご臨席いただきました。

会議は、幹事社である志布志飼料株式会社 長嶋和紀 代表取締役社長のご挨拶、松岡監視部長の来賓ご挨拶に引き続き、田中 浩 保税地域監督官から「製造工場における保税管理について」の説明が行われました。

講演会では、三井物産株式会社九州支社九州食料部 余吾康志 食料室長から「世界の穀物事情について」と題して、食料資源の世界需要と今後の動向について分かり易く説明をいただき、参加者は熱心に聴講されていました。

会議終了後の懇談会では、終始和やかな雰囲気の中懇談・意見交換が行われ、盛会裏のうちに幕を下ろしました。



〔幹事会社 長嶋社長のご挨拶〕



〔長崎税関 松岡監視部長のご挨拶〕



〔田中保税地域監督官の説明を傾聴する皆様〕



〔講演をされる三井物産(株) 余吾氏〕